

様式第2（第6条関係）

<p style="margin: 0;">電気工事士免状交付申請書</p> <p style="text-align: right; margin: 0;">年 月 日</p> <p style="margin: 0;">大分県知事 殿</p> <p style="margin: 0;">申請者 住 所 _____</p> <p style="margin: 0;">(フリガナ)</p> <p style="margin: 0;">氏 名 _____</p> <p style="margin: 0;">生年月日 (昭・平) _____ 年 月 日生</p> <p style="margin: 0;">電話番号 _____</p> <p style="margin: 0;">電気工事士法第4条第2項の規定により 第一種 電気工事士免状の交付を受けたい 第二種 ので、次のとおり申請します。</p>	
<p>◎電気工事士免状を受ける資格</p>	<p>1 第一種電気工事士試験に合格し、かつ、実務経験を有する</p> <p>2 第二種電気工事士試験合格</p> <p>3 養成施設終了</p> <p>4 認定</p>
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄

(備考)

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。
- 2 ◎印欄には、該当する事項を○で囲み、これを証明する書類を添付すること。
- 3 ※印欄には、記入しないこと。
- 4 この申請書には、住所、氏名、及び生年月日を確認できる官公署の発行した書類のコピー（有効期限の記載がないものについては発行後6月以内）及び写真（この申請書提出前6月以内に撮影した縦4センチメートル、横3センチメートルのもので、裏面に氏名を記入すること）を添付すること。
- 5 旧姓による交付を希望する場合、交付申請書の氏名を旧姓で記入すること。
 （4の官公署の発行した書類には旧姓の併記したものが必要）
- 6 当該申請書で得た個人情報、電気工事士法の事務手続にのみ使用し、他の目的での使用は行いません。